

平成30年度 職員研修全体計画

1 研究主題

主体的・対話的で深い学びを育む学習指導の在り方

2 主題設定の理由

(1) 次期学習指導要領改訂の動きから

2015年中央教育審議会の教育課程企画特別部会の「論点整理」では、近未来の社会を下記のように捉えている。

予測できない未来に対応するためには、社会の変化に受け身で対処するのではなく、主体的に向き合って関わり合い、その過程を通して、一人一人が自らの可能性を最大限に発揮し、よりよい社会と幸福な人生を自ら創り出していくことが重要である。

そのためには、教育を通じて、解き方があらかじめ定まった問題を効率的に解ける力を育むだけでは不十分である。これからの子どもたちには、社会の加速度的な変化の中でも、社会的・職業的に自立した人間として、伝統や文化に立脚し、高い志と意欲をもって、蓄積された知識を礎としながら、膨大な情報から何が重要かを主体的に判断し、自ら問いを立ててその解決を目指し、他者と協働しながら新たな価値を生み出していくことが求められる。

これからの社会では、「主体的に問いを立てて、他者と協働しながら解決していく力」が学校教育のねらいとされる。その実現のためには「主体的・対話的で深い学び」の視点を取り入れた授業改善を行っていく必要がある。

(2) 本校におけるこれまでの研究及び本校の実態から

本校においては、これまで3年間にわたり児童生徒の実態や教育課題から、「生きる力」の育成のため、思考力・判断力・表現力を高める学習指導法について研究を進めてきた(H26～28)。その中で、次のような課題が明らかになった。

【児童生徒の課題】

児童生徒はこれまで身に付けてきた学びを基に、自分なりの考えをもち、分かりやすく表現しようとする姿が多く見られた。しかし、実感を伴った理解が不十分であるため、基本的な知識・技能の習得や判断の根拠や理由を示しながら自分の考えを述べることに課題が残った。また、既習事項や友達の考えたことを活用し、新たな課題に主体的に取り組む姿までには至らなかった。

【本校の実態】

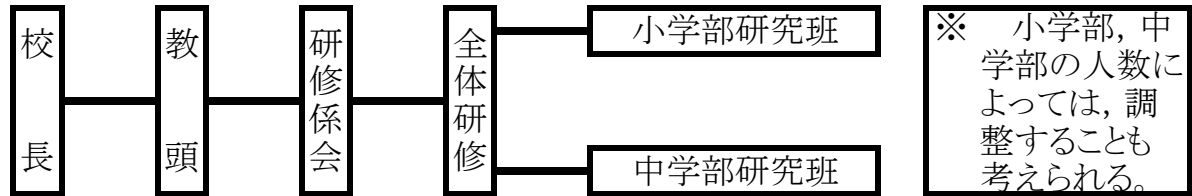
島には高校がないため、中学校卒業と同時に島立ちして鹿児島や奄美等の高校へ進学するケースが多い。15歳で親元を離れ生活する中で、自分の個性や能力を生かしながら主体的に判断できることや多様な見方や考え方をもち人々と協働していくことなどの資質・能力が求められる。

そこで、本年度は「生きる力」を育むために、授業に「主体的・対話的で深い学び」の視点を取り入れ、生きて働く知識・技能の習得や活用力、主体的に学ぶ力の育成などを研究していきたい。また、そこから本校の教育目標である「豊かな心をもち、深く学び、創意工夫しながらたくましく生きる児童生徒の育成」の具現化を図りたいと考える。

3 研究の仮説

「主体的・対話的で深い学び」の視点を取り入れ、追究意欲を高める授業の工夫・改善を図ることによって、児童生徒は、生きて働く知識・技能を習得し、それらを活用する過程を通して、主体的に学ぶ力を育成できるのではないかと考える。

4 研究組織



5 研修の進め方

(1) 研究主題に関する研修

ア 「主体的・対話的で深い学び」に結び付けるてだての研究と実践

(ア) 個で考えた後, 他の考えに触れ, 自分の考えをもう一度振り返る学習過程

(イ) 考えを深めるための道具や手法

(ワークシート, 視覚化, KJ法, 架空の人物による一人学級の解消)

(ウ) 学習意欲の高揚

(視覚的に生える教具, 人形や架空の人物の導入, 問題解決的学習過程, 意欲を引きだす学習課題の設定, 予想と見通しをもった実験, やる気を引き出す自信をもちたせる声かけ スモールステップアップの学習過程)

(エ) 適切で分かりやすい指示(授業の型の確立, 机間巡視)

(オ) 児童・生徒の実態把握

イ 「小宝ベーシック」を活用した授業設計

ウ 研究授業のまとめとなる「研修だより」の作成(研修係・授業者)

エ 「授業参観の視点」の作成(研修係・授業者)

オ 評価基準の設定, 仮説の検証

(2) 個人テーマに関する研修

ア 個人テーマに関する研修については, 学校の研究主題に迫ることができるような個人テーマを設定し, 年間を通じて研究を深めていく。(村教育研究大会にもレポートを提出する。)

イ 具体的な個人テーマの研修については, 情報交換の時間を設けて経過を確認し, 全職員で共通理解を図り研究を深めていく。(中間発表・最終報告)

(3) 研究主題に関する研修以外の研修

ア 研究主題に関する研修以外の研修については, 年度当初に校務分掌を基に担当を決め, その担当を中心に運営していく。

イ 校外研修の報告は, 内容によって口頭・文書を選択して実施する。

(4) その他の取組(H28からの継続した取組)

ア NRT, CRT, 鹿児島学習定着度調査, 全国学力・学習状況調査の分析・考察

イ ノーメディアデーの実施, 家庭学習がんばりカードの実施